教員養成に係る組織及び教員の数

人間福祉学部心理福祉学科

	専任教員	兼担教員	兼任教員
教科及び教科の指導法に関する科目(中一種免(社会))	4名	3名	4名
教科及び教科の指導法に関する科目(高一種免(公民))	4名	3名	2名
教科及び教科の指導法に関する科目(高一種免(福祉))	4名	10名	5名
教育の基礎的理解に関する科目等(中一種免・高一種免)	2名	4名	1名
特別支援教育に関する科目(特支一種免(知・肢))	3名	O名	2名

子ども未来学部子ども未来学科(幼一種免)

	専任教員	兼担教員	兼任教員
領域及び保育内容の指導法に関する科目	7名	O名	10名
教育の基礎的理解に関する科目等	2名	8名	2名

人間学研究科子ども人間学専攻(幼専免)

	専任教員	兼担教員	兼任教員
大学が独自に設定する科目	3名	6名	5名

人間福祉学部心理福祉学科 教職課程担当専任教員に関する情報(2019年度)

氏名	職位	学位	教職課程における 担当授業科目 (新カリキュラム)	主な業績
相澤 哲	教授	修士(人間科学)	・ソーシャルワーク演習 Ⅱ ・社会福祉学総論 I ・社会福祉学総論 I ・社会福祉学総論 I ・福祉科教育法 ・福祉科指導法	 <著書・論文等> ・『精神保健福祉士・社会福祉士養成基礎セミナー 社会福祉原論 — 現代社会と福祉』(へるす出版、第3章Ⅱ、2009) ・『コミュニケーション問題を考える』(ミネルヴァ書房、はしがき p.i~p.ii、序章 p.1~p.21、2004) ・共著書:『社会の構造と変動』(世界思想社、pp.169178、2008)
藤原 亮一	教授	Ph.D.	・社会学 ・社会調査法	<著書・論文等> ・「対人援助職の見る現実―生活史資料を読み解く」『苫小牧 駒沢大学紀要』Vol15.PP53-72 2006.3 ・「劇場化社会における自己」『環太平洋・アイヌ文化研究』 No.5 PP87-95 2006.3
引馬 知子	教授	M.Sc.(ECON)(経 済学修士),	・就労支援・ソーシャルワーク演習I・ソーシャルワーク実習	<著書・論文等> ・「障害者の保護雇用に関わるEU法政策と労働者保護―労働の機会と質の確保を目指して」『障害者の福祉的就労の現状と展望』(中央法規,2011)

			指導 I ・ソーシャルワーク実習	 ・「国連障害者権利条約の EU 正式確認 ―複層的な人権保障システムの誕生」『自由と正義 vol.61』(日本弁護士連合会, 2010) ・「基本的労働権のグローバルな保障と欧州憲法条約」『欧州憲法条約と EU 統合の行方』(早稲田大学出版部,2006)
藤森智子	教授	博士(法学)	・政治学 ・国際関係論 ・民族と国家	 <著書・論文等> ・「日本統治下台湾の「国語講習所」における日本語教育―新竹州「関西庄国語講習所」の教案・日誌(1937)から ―」『日本語教育史論考第二輯』冬至書房 2011 ・〈1930 年代國語講習所教科書《新國語教本》之分析〉《臺灣學研究》2011 ・「日本統治下台湾における国語普及運動―「国語講習所」をめぐる総督府の政策とその実際(1930-45)―」慶応義塾大学大学院法学研究科博士論文 2010 他
新井雅明	教授	修士 (教育学身体 障害教育専修)	・障害児教育論 ・肢体不自由児教育 I ・肢体不自由児教育 II ・病弱教育論 ・視覚障害者指導法 ・聴覚障害者指導法 ・重複障害者教育指導法 ・特別支援教育実習指導	<著書・論文等> ・「特別支援学校幼稚部、小学部及び中学部 教育課程編成のためのQ&A カリキュラムケースブック 95」(共著、神奈川県教育委員会特別支援教育課、2010年) ・「特別支援学校における授業のユニバーサルデザイン化と合理的配慮の推進に関する研究―地域の学校との授業のユニバーサルデザイン化の相互支援を目指して一」(共著、平成 25 年度教育委員会 E 提案制度 研究成果報告、2014

				• 特別支援教育実習	年) ・「特別支援学校における『チーム学校』のあり方に関する研究」(共著、平成 29 年度教育委員会E提案制度 研究成果報告、2018年)
小泉	和博	教授	学士(経済学)	・社会科教育法 ・社会科指導法 ・特別活動の指導法 ・教育実習指導 ・教育実習 I ・教育実習 II ・教職実践演習 (中・高) ・教育課程論	 <著書・論文等> ・『社会に開かれた教育課程を実現する学校づくり』小中一貫教育で教員や子どもたち、保護者、地域を変える。(分担執筆 学事出版、2018) ・『学校大改革』品川の挑戦、学校選択制や小中一貫教育などをどう実現したか。(分担執筆 学事出版、2008) ・『中学校における総合的な学習の時間の先行経験と意識』(菅谷正美、小泉和博共著、『田園調布学園大学教職課程年報』第1号、2018)
本多	潤子	准教授	修士(心理学)	・教育心理学 ・教育相談 ・知的障害者の心理 ・肢体不自由者の心理	 <著書・論文等> ・『実践につながる教育心理学』(分担執筆 北樹出版,2012) ・『教育相談ー子どもの理解とカウンセリング』(分担執筆大学図書出版,2013) ・『教職ベーシック 新版 発達・学習の心理学』(分担執筆 北樹出版,2019)

國見 真理子	准教授	修士(法学)、法務博士	・法学・経済学	 〈著書〉 ・『アメリカプライバシー法:連邦取引委員会の法と政策』) (共訳,勁草書房,2018年) 〈論文〉 ・「社会福祉法人の内部留保に関する研究:高齢者・障害者・児童の主要3分野の横断的分析」(単著,大原社会問題研究所雑誌第719・720号,2018年) ・「EU個人データ保護指令/規則とWTO協定との関係を中心とした個人情報保護制度に関する一考察」(単著, InfoCom REVIEW 第63号,2014年)
宮寺 良光	准教授	経済学修士	 ・ソーシャルワーク演習 I ・ソーシャルワーク演習 II ・ソーシャルワーク実習 指導 II 	・「貧困問題をめぐる地域課題研究-岩手での調査・実践の 記録-」(ブイツーソリューション、2016) ・「都市部の高齢自営業者の生活における社会保障制度の位
温泉 美雪	准教授	修士(人間科学)	・知的障害児教育 I・知的障害児教育 II・LD・ADHD 児等教育 総論	<著書・論文等> ・『特別支援教育がわかる本3 通常学級でできる発達障害のある子のトラブル・行動問題への対処』(単著,ミネルヴァ書房,2014)

				・『特別支援教育がわかる本4 「発達障害?」と悩む保護
				者のための就学準備』(単著,ミネルヴァ書房,2015)
				・『お母さん次第で「困った子」が変わる本 「育てにくい
				子」もぐんぐん伸びる!』(単著, メイツ出版, 2012)
小平 隆雄	准教授	修士(社会福祉	・ソーシャルワーク I	<論文>
		学)	・ソーシャルワーク Ⅱ	・「今日における小地域福祉活動の目的・構成・機能」(『田
			ソーシャルワーク演習	園調布学園大学紀要』第4号、2009)
			I	・「地域活動情報の意義と把握方法 ―地区社会福祉協議会に
			ソーシャルワーク演習	おける実践事例を通して一」(『田園調布学園大学紀要』第
			П	7 号、2012)
			ソーシャルワーク実習	・「「地域協議会」に関する展開と課題」(『田園調布学園大学
			指導I	紀要』第 11 号、2017)
			ソーシャルワーク実習	
			指導Ⅱ	
			ソーシャルワーク実習	
岩本 親憲	講師	修士 (教育学)	・教育原理	<著書・論文等>
			・教職概論	・「教科等の指導:学習指導要領内容」(原田恵理子・森山賢
			・道徳教育の理論及び指	一編著『自己成長を目指す教職実践演習テキスト』北樹出
			導法	版、2014年)
			・教育方法と技術	・「1950 年代アメリカにおけるガイダンスからカウンセリン
			• 教育実習指導	グへの転換の教育的意義―ギルバート・レンの「パーソネ
			・教育実習 I	ル・ワーク」概念を媒介にして」(『教育学研究』第 71 巻,
		1	l	

			・教職実践演習(中・高) ・教育課程論	・「次期学習指導要領におけるアクティブ・ラーニングのあり方に関する研究 一言語活動の実態調査と分析を中心に一」(岩本親憲、菅谷正美、『田園調布学園大学紀要』第11号、2016年)
江島 尚俊	講師	博士(文学)	・倫理学 ・宗教学 ・伝統宗教と日本社会	<著書・論文等>・『近代日本の大学と宗教』(法蔵館、2014)・『戦時日本の大学と宗教』(法蔵館、2017)・「どのように文部省は宗教行政を掌握したのか」『宗教研究』92-3、2018

子ども未来学部子ども未来学科 教職課程担当専任教員に関する情報 (2019年度)

氏名	職位	学位	教職課程における	
	,,, <u>-</u>	,	担当授業科目	主な業績
			(新カリキュラム)	T. & N. 18
内藤 知美		修士(家政学)	・子ども理解の理論と方	<著書>
			法	・「言葉とは何か」『コンパス 保育内容言葉』(編著 建
			・保育内容 (言葉)	帛社 2017)
			保育・教職実践演習(幼	・「子どもを取り巻く文化」『保育学講座③保育のいとなみ』
			稚園)	(共著 東京大学出版会 2016)
				<論文>
				・「新任保育者1年目が抱えるクライシスとその構造―『保
				育者になる』から『保育者である』への移行に着目して」(共
				著 東京都市大学人間科学部紀要 第8号 2017)
安村 清美	教授	文学修士	・保育内容(表現)	<著書>
				・シードブック『保育内容表現』『保育内容健康』(共著、
				建帛社, 2006, 2007)
				・『松本千代栄撰集 1~5』全 5 巻 (編集代表,明治図書,2008)
				・『松本千代栄撰集第Ⅱ期・研究編1~3』全3巻(編集代
				表,明治図書,2010)

犬塚 貞	典子	教授	博士(教育学)	· 教職概論 · 学校経営論	
茗井 香	香保里	教授	教育学修士	・保育内容(健康) ・幼稚園教育実習 I ・幼稚園教育実習 II ・保育・教職実践演習(幼稚園) ・子どもと身体表現 ・子どもと健康	<著書> ・『幼児の運動・身体表現・生涯健康とライフキャリア発達 ・』、単著、推敲舎、2017. ・『幼稚園・保育所・施設実習・子どもの育ちと安全を守る 保育者をめざして』、共著、大学図書出版、2017 <論文> ・保育実習の経験を通した実習生の「危険」場面に関する理 解の深まり〜領域「保育内容(健康)」に見られる安全教育 の視点から〜』、共著、秋草学園短期大学紀要第34号、pp.179 - 191、2017

吝木	美紀子	准教授	教育学修士	・子どもと音楽表現I	<著書>
	ンへからす	. 4.7.1.	2011 1 1 1 2 2	・子どもと音楽表現Ⅱ	『音楽を学ぶということ』(共著,教育芸術社,2016)
					<論文>
					・「テキスト化されたわらべうたの保育実践における使用の
					視点」(単著,田園調布学園大学紀要第9号,2015,
					pp.147-157)
					・「保育教諭に求められる資質・能力を検討するための基礎
					的研究―幼稚園教諭と保育士の養成課程における領域「表
					現」にかかる科目のシラバス分析―」(共著,『保育教諭養成
					課程研究』第 2 号,pp.17-30,2016)
清水	道代	准教授	教育学修士	・保育内容(人間関係)	<著書>
				• 保育内容総論	・「コンパス 保育内容 人間関係」(共著、建帛社、2018
				・保育・教職実践演習(幼	年)
				稚園)	<論文>
				・子どもと人間関係	・「東京府女子師範学校附属学校園における遊戯的学習の実
					践と幼少接続に関する一考察―第一部(幼稚園・尋常小学校
					一年)の実践的展開に着目して」(保育学研究 第 56 巻 2
					号 P.6~17、2018 年)
					・「1920 年代における東京府女子師範学校附属幼稚園主任保
					姆卜部たみの保育記録に関する一考察」(日本子ども社会学
					会編 子ども社会研究 第 22 号 p.139~153、2016 年)

吉國陽一	准教授	教育学修士	・教育の原理 ・保育内容(環境) ・特別支援保育論 ・幼児教育方法論	 ・ Vygotsky's view of the role of the objective world in the process of children's psychological development: Discussions based on the 2nd chapter of Thinking and Speech. (単著, Мышление и речь: Подходы, проблемы, пешения Материалы X V Международных чтений памяти Л.С. Выготского Том II (『思考と言語』:アプローチ、問題、解決策 第 15 回国際ヴィゴツキー記念研究集会 論文集 第二巻), 71-88, 2014) ・ノディングスのケアリング論から保育実践への認識論的、倫理的示唆・受容性の概念に着目して・(単著, 田園調布学園大学紀要, 221-234, 2016) ・Vygotsky's view on the relation between psychological theory and educational practice: Focusing on defectology. (単著, Культурно-историческая психология: Отнаучной революции к преобразованию социаркак пьных практик Материалы х VII Международных чтений памяти Л.С. Выготского Том I (文化・歴史的心理学: 科学革命から社会的実践の変革へ第 17 回国際ヴィゴツキー記念研究集会 論文集 第一巻), 205-212, 2016)
横尾 暁子	講師	博士 (人間科学)	• 発達心理学	<著書>
			・子ども理解の理論と方	・『食べる・育てる心理学-「食育の」基礎と臨床』(共著,
			法	川村書店, 2010)
				<論文>
				・子ども理解の深まりを支える授業実践の試みー「保育実践

				入門」の成果と課題- (共著,田園調布学園大学紀要,11,295-307,2017) ・近年の乳幼児に関する発達心理学的研究の動向と課題 (単著,田園調布学園大学教職課程年報,1,79-94,2018)
三政 洋一	講師	芸術学博士	・子どもと造形表現I	<論文> ・「彫刻家吉田三郎の研究 -官展出品作を中心に-」(平成23年度筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術専攻博士論文、2012年) ・粘土による子どもの造形表現 - (共著, 田園調布学園大学教職課程年報, 179-187, 2018)

人間学研究科 子ども人間学専攻 専任教員に関する情報(2019年度)

氏名	職位	学位	教職課程における	
			担当授業科目	主な業績
			(新カリキュラム)	
安村 清美	教授	文学修士	・子どもとアート論	< 著書〉 ・『松本千代栄撰集 1~5』全 5 巻 (編集代表,明治図書,2008) ・『松本千代栄撰集第 2 期・研究編 1~3』全 3 巻 (編集代表,明治図書,2010) 〈論文〉 ・「総合的な表現への取り組み II─履修学生の「表現」に関する意識の変容を中心に─」(田園調布学園大学紀要第 8
				号, 2014)
犬塚 典子	教授	博士(教育学)	・子ども・子育て支援実践研究	 <著書> ・『カナダの女性政策と大学』東信堂、2017年. ・『比較教育学の地平を拓く一多様な学問観と知の協働』(山田肖子・森下稔編)東信堂、2013年. <論文> ・「カナダの小学校における幼児教育とケア―教員と保育者との連携」『研究紀要』第46集、京都聖母女学院短期大学、2017年、pp.1-13.

内藤 知美	教授	修士 (家政学)	•保育学特論	<著書>
			子どもとことば論	・「言葉とは何か」『コンパス 保育内容言葉』(編著 建
				帛社 2017)
				・「子どもを取り巻く文化」『保育学講座③保育のいとなみ』
				(共著 東京大学出版会 2016)
				<論文>
				「新任保育者1年目が抱えるクライシスとその構造―『保育
				者になる』から『保育者である』への移行に着目して」(共
				著 東京都市大学人間科学部紀要 第8号 2017)